

和泉市 防災ガイドマップ

発行にあたって

近年日本各地で大規模な災害が発生しています。平成23年3月に東日本大震災、平成28年4月には熊本地震が発生しました。また地震災害だけでなく、平成26年8月に広島市豪雨災害(土砂災害)、平成29年7月には九州北部豪雨災害(風水害)も発生し、多くの被害をもたらしました。

和泉市においては、平成29年及び平成30年の台風21号により多数の被害が発生し、今後は南海トラフ巨大地震、上町断層帯地震などの災害が懸念されております。

この「防災ガイドマップ」では、みなさまが遭遇するかもしれない災害について必要な知識、日頃の備え、避難の方法などをまとめています。

災害が発生した場合に「自分の命は自分で守る(自助)」、「自分たちのまちは自分で守る(共助)」という心構えをもつことが大変重要です。本書を防災の手引きとして、ご家族や地域の方々の命と安全を守るために活用していただければ幸いです。

令和5年3月 和泉市

目次

警戒レベル	1	自治体の取り組み	9
台風・豪雨時の避難行動判定フロー	2	災害情報には常に注意を払う	10
地震発生時の対応	3	家族会議をしよう	11
ゆれやすさマップ	4	非常時持ち出し品	11
震度と揺れの状況(震度階級表)	4	ペットの災害対策	12
倒壊危険度マップ	5	避難所一覧	13
身の回りの危険防止	5	浸水継続時間	14
風水害について	6	索引図	15
避難する時の注意点	7	高潮・津波ハザードマップ	16
ため池災害について	7	洪水・内水・土砂ハザードマップ	16 ~ 49
土砂	8	詳細地図①~⑰	
土砂災害について	8	わが家の防災メモ	裏表紙

警戒レベル

それぞれの警戒レベルに相当する情報を収集し、早めの避難行動の判断に役立ててください。
和泉市からの避難情報の発令に留意するとともに、避難情報が発令されていなくとも自ら避難の判断をしてください。
警戒レベル5では災害が発生して避難できなくなる場合もあることから、警戒レベル3や4の段階で避難することが重要です。

警戒レベル	避難情報等	避難行動等	警戒レベル相当情報(例)
5	緊急安全確保 災害発生または切迫した段階で発令 〔和泉市が発令〕	命の危険 直ちに安全確保	警戒レベル5相当情報 氾濫発生情報 大雨特別警報 等
~~~~~ 〈警戒レベル4までに必ず避難!〉 ~~~~~			
4 全員避難	<b>避難指示</b> 地域の状況に応じて緊急的に避難を促す場合等に発令 〔和泉市が発令〕	<b>危険な場所から 全員避難</b>	<b>警戒レベル4相当情報</b> 氾濫危険情報 土砂災害警戒情報 等
3 高齢者等は避難	<b>高齢者等避難</b> 〔和泉市が発令〕	<b>危険な場所から 高齢者や障がいのある人等は避難</b>	<b>警戒レベル3相当情報</b> 氾濫警戒情報 洪水警報 大雨警報 等
2	<b>大雨・洪水 高潮注意報</b> 〔気象庁が発表〕	<b>自らの 避難行動を確認</b>	<b>警戒レベル2相当情報</b> 氾濫注意情報
1	<b>早期注意情報</b> 〔気象庁が発表〕	<b>災害への心構えを 高める</b>	

警報等が発表されても、警戒レベル・避難指示等の避難情報が発令されるとは限りません。  
警戒レベル・避難指示等の避難情報は、気象状況や市内の被害状況等を総合的に判断して市が発令します。